

キャビネットラック FDCシリーズ 取扱説明書

この度は、弊社製品(FDCシリーズ)をご購入頂き、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず取扱説明書(本書)をご覧ください。

この取扱説明書(本書)は必ず保管してください。

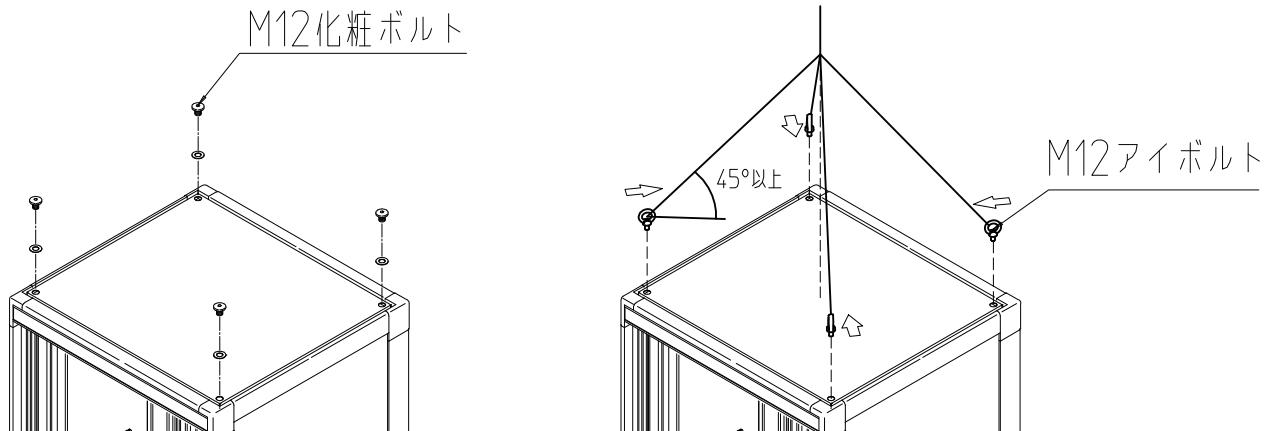
安全上の注意

ケガや事故防止のため、本書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 吊り上げ時の注意

・アイボルト取付方法

1. ラック上面4隅のM12化粧ボルトを、六角棒スパナ(対角6mm)で外してください。
2. M12 アイボルトができるだけ対角が向かい合うように取り付けてください。

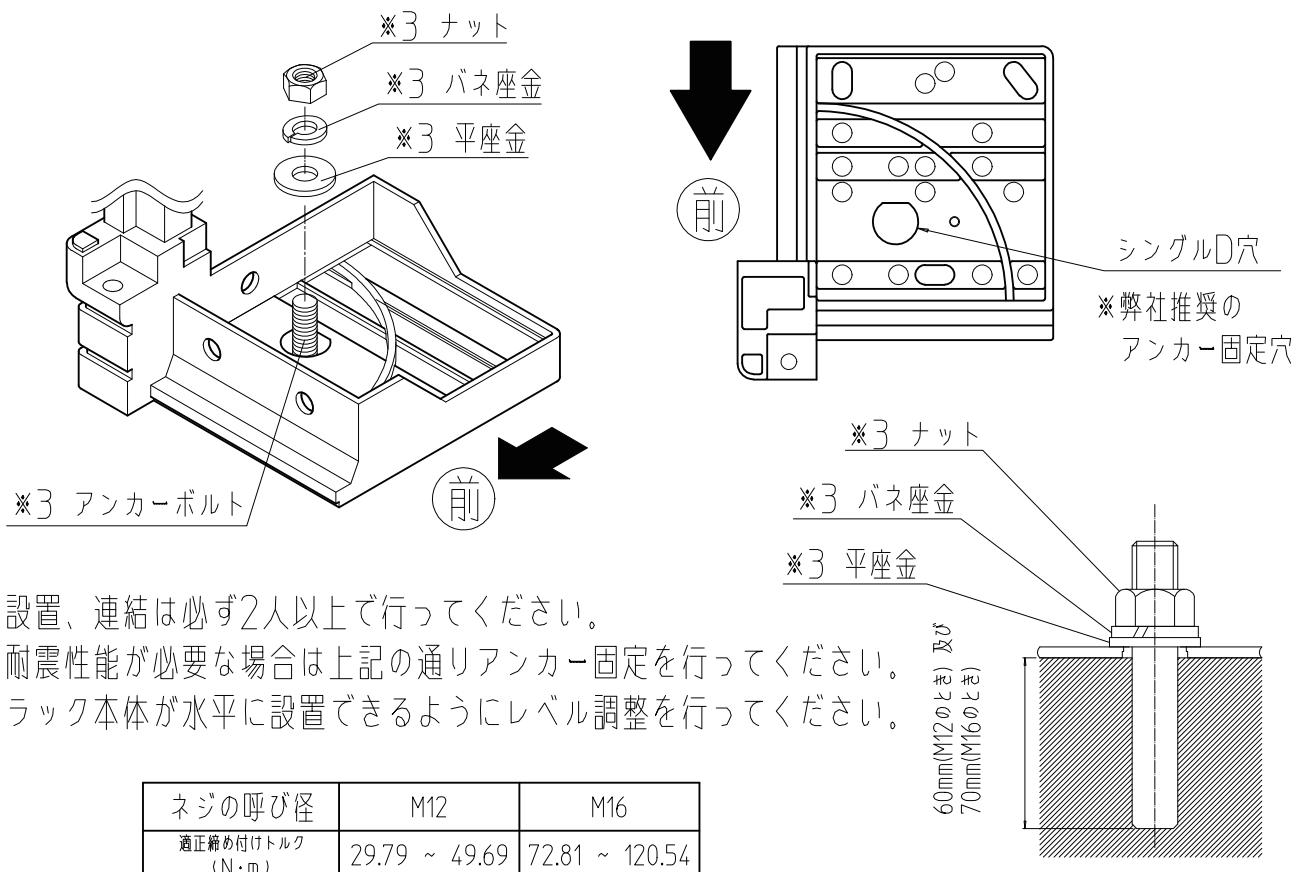


- ・本ラックを吊り上げる場合は4ヶ所で吊り上げ、水平に対し45度以上の角度で吊り上げてください。
- ・本ラックを連結した状態で吊り上げないでください。
- ・吊り上げ荷重(ラック自重 + 機器搭載重量) アイボルトM12(RAEB-1222) 使用の場合
最大440Kg (45度吊り)

⚠ 輸送上の注意

- ・機器が破損する恐れがあるため、ラックに機器を搭載した状態で輸送しないでください。
- ・ラックをベルト等で荷台に固定する際は締めすぎに注意してください。

⚠ 設置上の注意



- ・設置、連結は必ず2人以上で行ってください。
- ・耐震性能が必要な場合は上記の通りアンカー固定を行ってください。
- ・ラック本体が水平に設置できるようにレベル調整を行ってください。

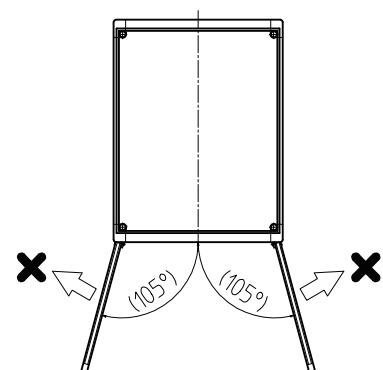
※1 コンクリートの設計基準強度 及びアンカー(あと施工金属拡張アンカーボルト)の引抜荷重の算出は「JEM-TR144 配電盤・制御盤の耐震設計指針(中間階Aクラス)」を参考としています。

※2 アンカーボルトは設置場所や設置環境に応じて適切なものを選定してください。

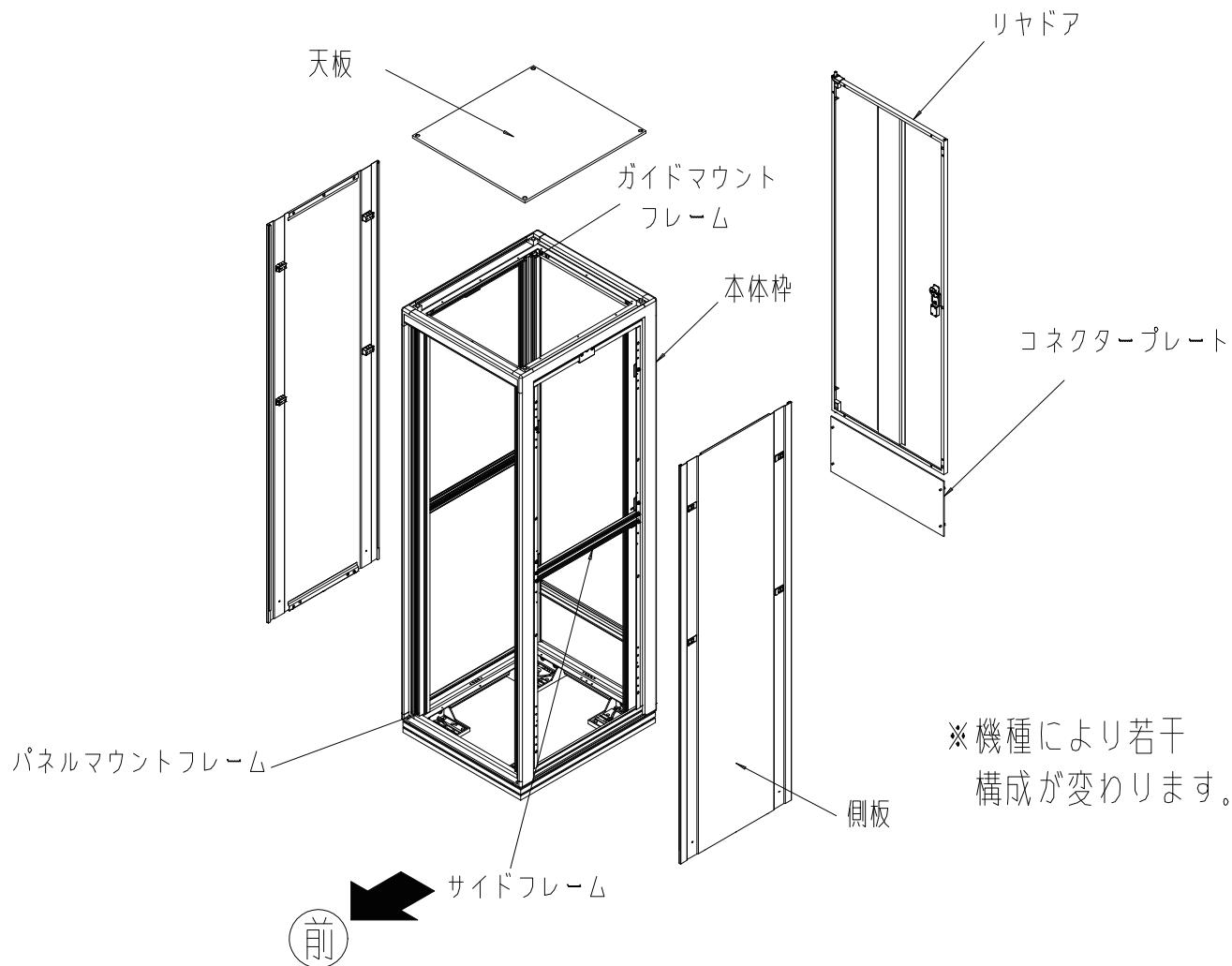
※3 アンカー用のナット、バネ座金、平座金、ボルト等は付属しておりません。

⚠ 使用上の注意

- ・機器をスライドレール等により引き出す際は、2段以上同時に引き出さないでください。
- ・重量物は低い位置へ設置し、重心位置を低くしてください。
- ・ドア、側板等の外装パネルの着脱を行う際は、2人以上で行ってください。
- ・部品を取り外す際は、部品・取付ネジ等の落下・破損・変形・紛失に注意してください。
- ・本製品を横倒しにした状態で機器の搭載を行わないでください。
また、機器を搭載したまま横倒しにしないでください。
- ・ドアの開閉角度は約105°です。ドアを開けた状態で矢印方向に荷重を加えないでください。また、ドアを勢いよく開閉しないでください。
- ・必要に応じ付属の六角棒スパナにて、バーナット固定用の止めねじを移動させてください。



各部名称・仕様



外装パネル着脱法

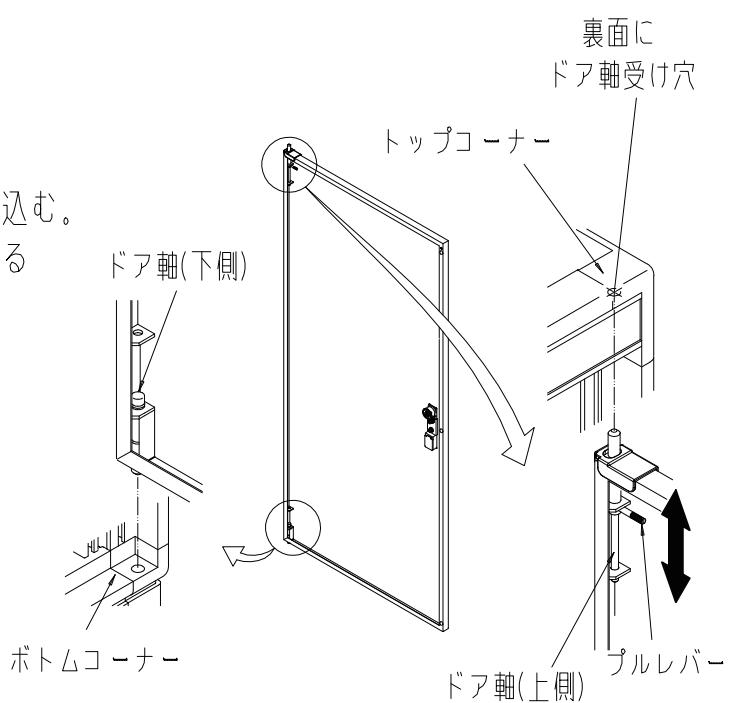
・ドア

取り付け方

1. 上側にあるプルレバーを引く。
2. 下側のドア軸をボトムコーナー穴にはめ込む。
3. 上側のドア軸がトップコーナーの穴に入る
ようにプルレバーを戻す。

取り外し方

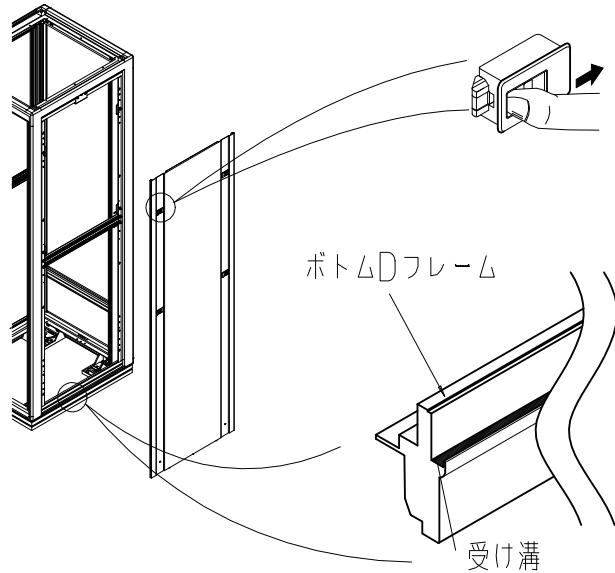
1. 上側にあるプルレバーを引く。
2. ドアを少し持ち上げて取り外す。



・側板

取外し方法

1. ラッチのレバーをラック本体内側へスライドし、ロックを外します。
2. 側板本体を斜め上に持ち上げ、側板を外します。



取付方法

1. 側板下部をボトムDフレームの受け溝に差し込みます。
2. ラッチ部分を外側から押し、側板を取り付けます。

マウントフレーム移動方法

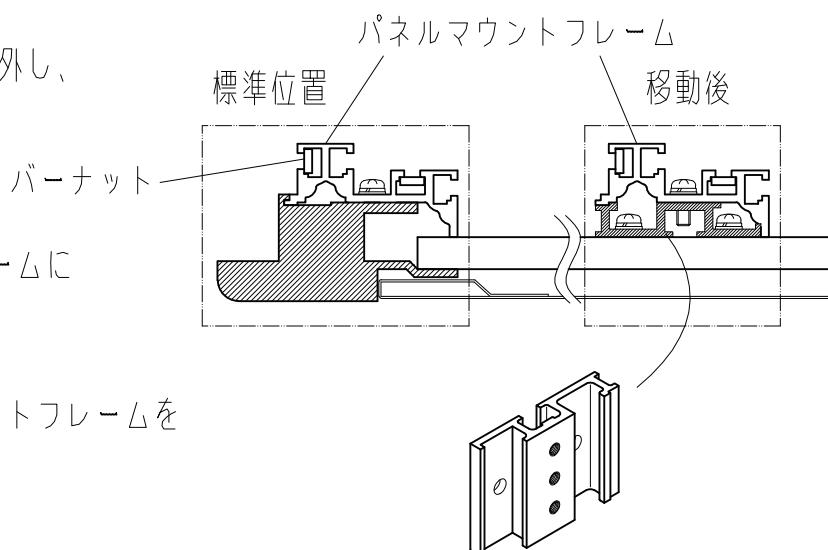
本製品はパネルマウントフレームを後方に移動させることができます。

その場合、パネルマウントスペーサ(図1)が必要になりますので、下記の手順に従いご請求下さい。

※ドア、ドアセットを同時に注文された場合はこの限りではありません。

※パネルマウントフレームを移動させると、オプションが実装できない場合があります。

1. パネルマウントフレームとHフレームを締結しているM5×14ナヘン3Pを取り外し、パネルマウントフレームを取り外す。



2. 搭載する機器の寸法に合わせてパネルマウントスペーサをサイドフレームにM5×14ナヘン3Pにて取り付ける。

3. パネルマウントスペーサにパネルマウントフレームをM5×14ナヘン3Pにて取り付ける。

パネルマウントスペーサの請求について
ラック本体の正面下部にLOT No.が捺印されています。
このNo.と本体の型番を最寄りの営業所にご連絡下さい。
折返し送付申し上げます。

図1 パネルマウントスペーサ

※ 各フレームに挿入されているバーナットを固定している止めねじの位置が、機器の取付穴と重なる場合は、付属の六角棒スパンにて、止めねじを移動させて下さい。

ネジの呼び径	M5
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53

SETTSU 摂津金属工業株式会社

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331 FAX 06(6991)6269

E-mail eigyou@settsu.co.jp

URL <http://www.settsu.co.jp>